



2017年度事業報告会

2018年5月14日

1. 企業概要
2. 2018年3月期 決算概要
3. 中期経営計画
 - ①進捗状況
 - ②2018年度の重点施策
4. 参考資料

1. 企業概要

[組織体制]

(株)ニチレイロジグループ本社 (持株会社)

2018年4月1日現在

地域保管事業

(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道

(株)ニチレイ・ロジスティクス東北

(株)ニチレイ・ロジスティクス関東

(株)キョクレイ

(株)ニチレイ・ロジスティクス東海

(株)ニチレイ・ロジスティクス関西

(株)ニチレイ・ロジスティクス中四国

(株)ニチレイ・ロジスティクス九州

エンジニアリング事業

(株)ニチレイ・ロジスティクス

エンジニアリング

物流ネットワーク事業

(3PL・運送・流通・加工)

(株)ロジスティクス・ネットワーク

(株)NKトランス



子会社30社 関連会社7社

海外事業

欧州事業

Nichirei Holding Holland B.V.

HIWA Rotterdam Port Cold Stores B.V.

Eurofrigo B.V.

Thermotraffic Holland B.V.

Thermotraffic UK Ltd.

Thermotraffic GmbH

Frigo Logistics Sp.z o.o.

Transports Godfroy S.A.S

Entrepots Godfroy S.A.S

中国事業

上海鮮冷儲運有限公司

江蘇鮮華物流有限公司

タイ事業 (関連会社)

SCG Nichirei Logistics Co.,Ltd.

[ミッション・ビジョン]

【ミッション】

食品の物流を通じて、生活者の暮らしに貢献する。
(生活者に新鮮で安全な食品を効率良くお届けする)

【基本姿勢】

グループ中核事業として適正な収益を確保する。
常に顧客視点で全体最適を考え物流効率化を実現する。
また、「品質・環境・安全」を最優先の経営課題とする。

【事業ビジョン】

食品物流事業者No.1の地位確立に向け、グループ全体が持つ3PL、保管、仕分け、流通加工、輸送、配送、情報システム等、各機能の有機的な組み合わせにより、サプライチェーン全体にわたる物流の高度化と効率化を提案しつづける。



[ブランドスローガン]

選ばれつつける仕事。

[ブランドステートメント]

ニチレイロジグループは
確かな専門知識と総合力に加え、
社員ひとりひとりの新しい発想と提案力をもって
これからの低温物流をリードし、
日本の「食」を支え続けます。

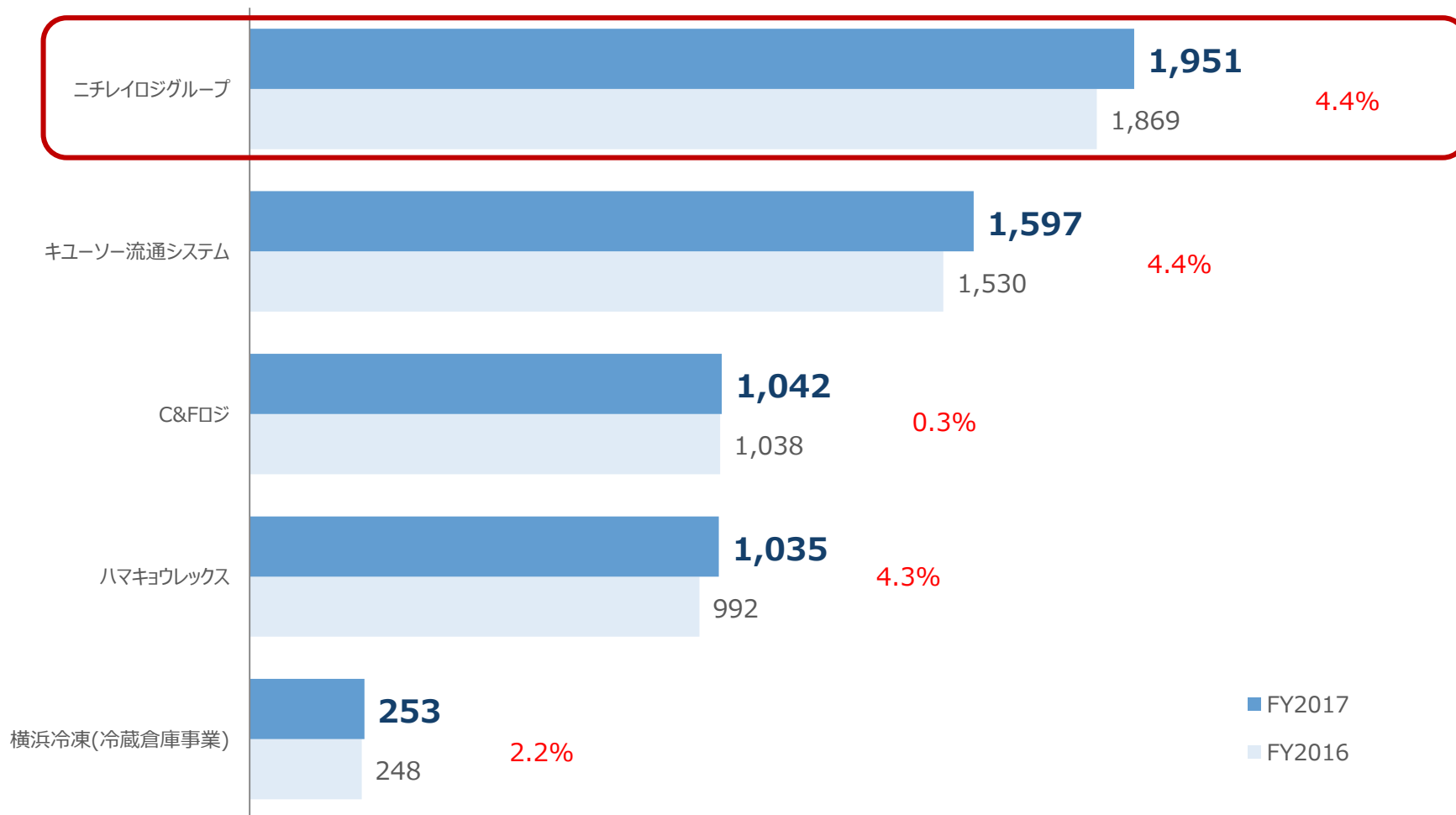


1. 企業概要

[ポジション①]

主要低温物流企業の売上高

単位：億円



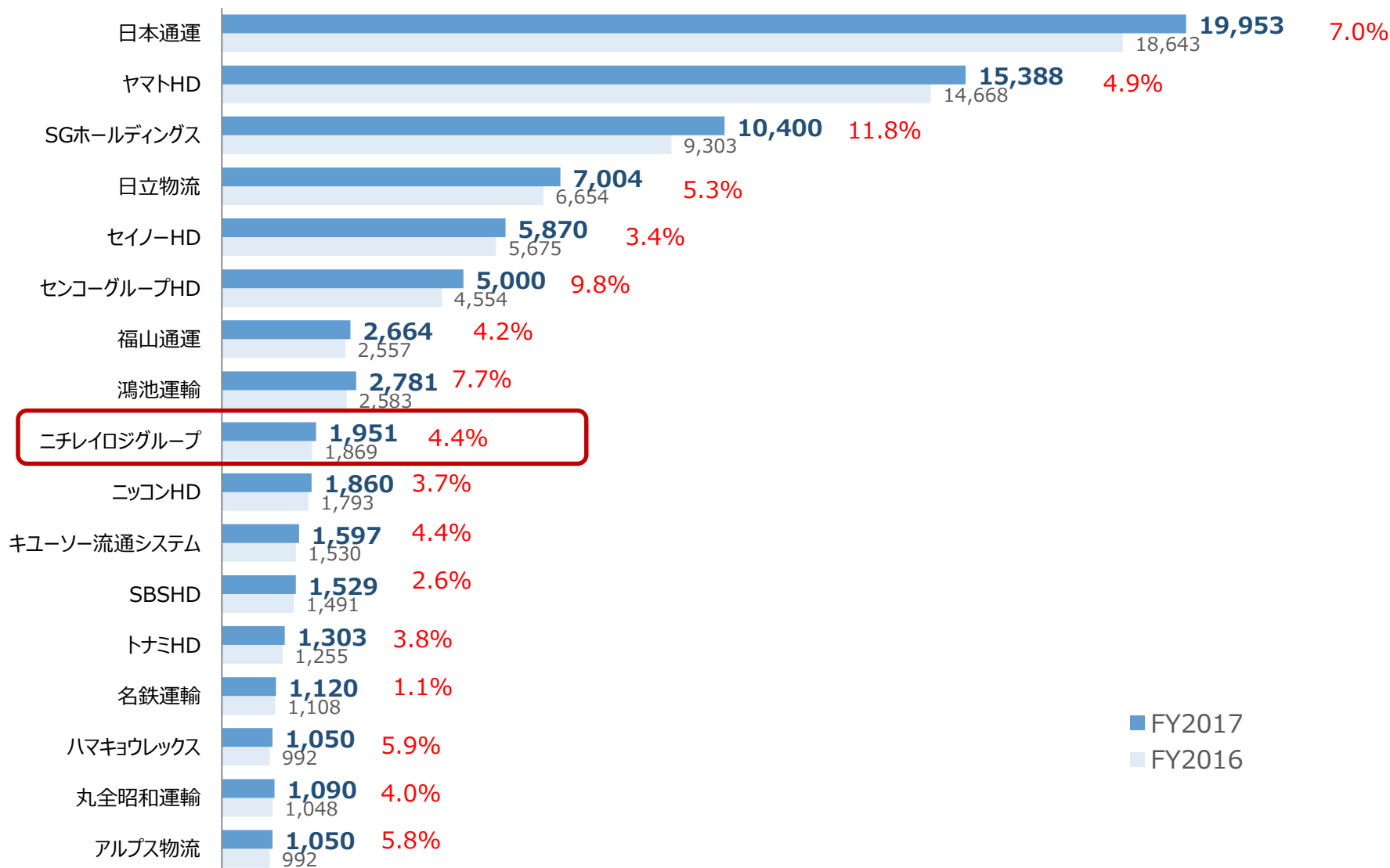
※低温物流を主とする物流会社を選定
※各社決算短信（2018年5月11日時点の最新版）における年度実績数値を基に作成。

1. 企業概要

[ポジション②]

主要物流企業（陸運）の売上高

単位：億円



※トラックによる輸送を主とする物流会社を選定

※各社決算短信（2018年5月11日時点の最新版）における年度実績数値を基に作成。一部見込値での掲載。

1. 企業概要

[ポジション③]

冷蔵倉庫設備能力国内ランキング(推計)

順位	会社名	設備能力 (ト)	全国シェア
1	ニチレイロジグループ	1,471,553	9.9%
2	横浜冷凍(株)	896,502	5.7%
3	(株)マルハニチロ物流	654,792	4.3%
4	東洋水産(株)	492,351	3.3%
5	(株)C&Fディベロップメント	476,125	3.2%
6	日水物流(株)	419,110	2.8%
7	(株)松岡	281,228	1.8%
8	(株)キューソー流通システム	259,475	1.8%
9	鴻池運輸(株)	248,790	1.7%
10	(株)二葉	234,406	1.5%
11	五十嵐冷蔵(株)	236,108	1.5%
12	日本物流センター(株)	172,110	1.2%
13	(株)兵食	163,586	1.1%
14	(株)ハウスイ	161,392	1.1%
15	第一倉庫冷蔵(株)	158,424	1.1%
16	藤林グループ	153,201	1.0%
17	寶船冷蔵(株)	136,615	0.9%
18	(株)上組	107,684	0.7%
19	山手冷蔵(株)	113,329	0.7%
20	日本デリーネット(株)	98,814	0.7%

※出所：日本冷蔵倉庫協会 2017年4月資料を基に当社作成

冷蔵倉庫設備能力世界ランキング

順位	Company	Locations	Capacity(m3)
1	Americold Logistics	United States, etc	27,072,380
2	Lineage Logistics	United States	21,720,781
3	Swire Cold Storage	United States, etc	10,138,887
4	AGRO Merchants Group	United States, etc	7,448,663
5	Nichirei Logistics Group, Inc.	Japan, etc	4,929,673
6	Kloosterboer	Netherlands, etc	4,686,350
7	NewCold Coöperatief U.A.	Netherlands, etc	3,976,998
8	VersaCold Logistics Services	Canada	3,752,274
9	Interstate Warehousing, Inc.	United States	2,838,122
10	Frialsa Frigorificos S.A. De C.V.	Mexico	2,752,195
11	Cloverleaf Cold Storage Co.	United States	2,368,813
12	Emergent Cold Storage	Australia	2,163,981
13	Henningsen Cold Storage Co.	United States	1,833,691
14	Burriss Logistics	United States	1,653,558
15	Gruppo Marconi Logistica Integrata	Italy	1,559,997
16	Congebec Logistics, Inc.	Canada	1,406,212
17	Hanson Logistics	United States	1,240,801
18	Conestoga Cold Storage	Canada	1,214,586
19	Oxford Logistics Group	Australia	1,088,269
20	Zero Mountain, Inc.	United States	1,083,723

※出所：IARW（世界冷蔵倉庫協会）「Global Top 25 List」2018年4月

1. 企業概要

2. 2018年3月期 決算概要

3. 中期経営計画

①進捗状況

②2018年度の重点施策

4. 参考資料

2. 2018年3月期 決算概要

[ハイライト]

連結	売上高	: 1,951億円	前年比	4%増
	営業利益	: 113億円	前年比	6%増
物流 ネットワーク 事業	売上高	: 905億円	前年比	2%増
	営業利益	: 36億円	前年比	24%増
地域保管 事業	売上高	: 637億円	前年比	3%増
	営業利益	: 67億円	前年比	2%増
海外 事業	売上高	: 353億円	前年比	10%増
	営業利益	: 10億円	前年比	10%減
エンジ その他	売上高	: 55億円	前年比	32%増
	営業利益	: -1億円	前年比	2%減

2. 2018年3月期 決算概要

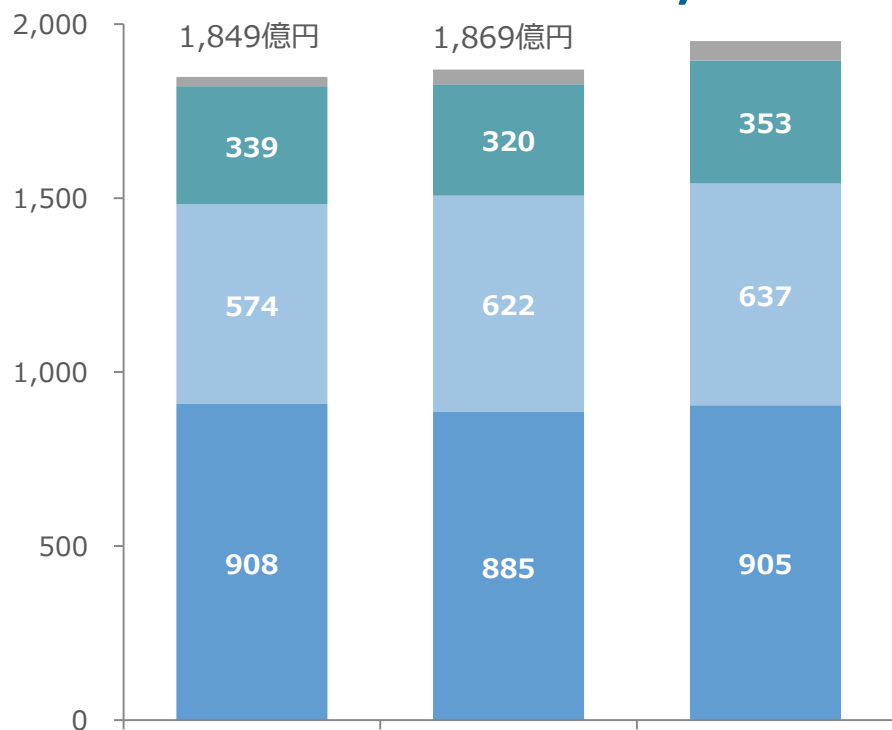
[連結業績]

売上高推移

- その他・共通
- 海外
- 地域保管
- 物流ネットワーク

前年比**4%増**

1,951億円



単位：億円

FY2015

FY2016

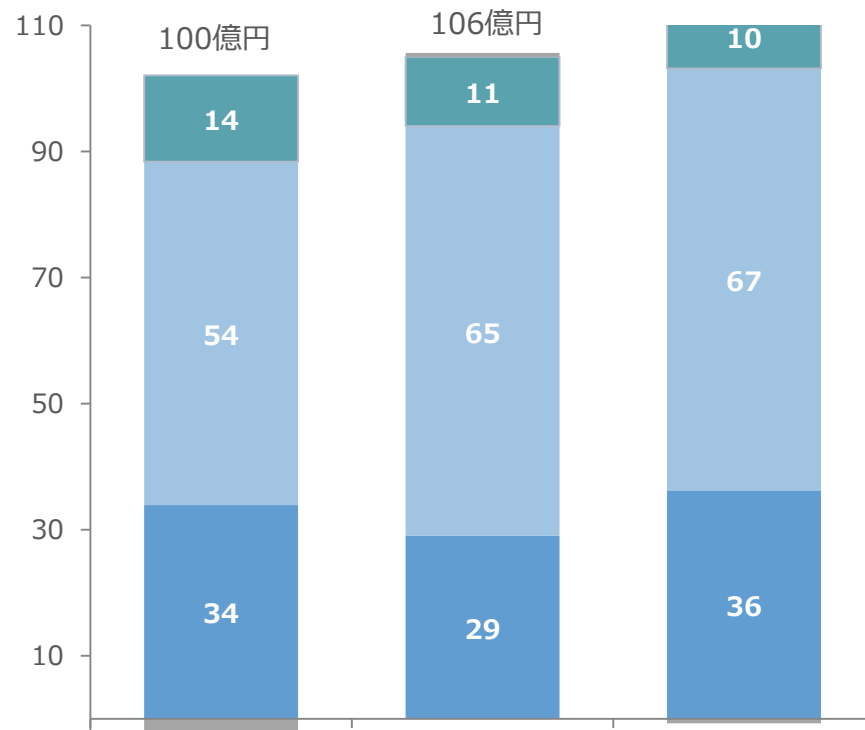
FY2017

営業利益推移

- その他・共通
- 海外
- 地域保管
- 物流ネットワーク

前年比**6%増**

113億円



単位：億円

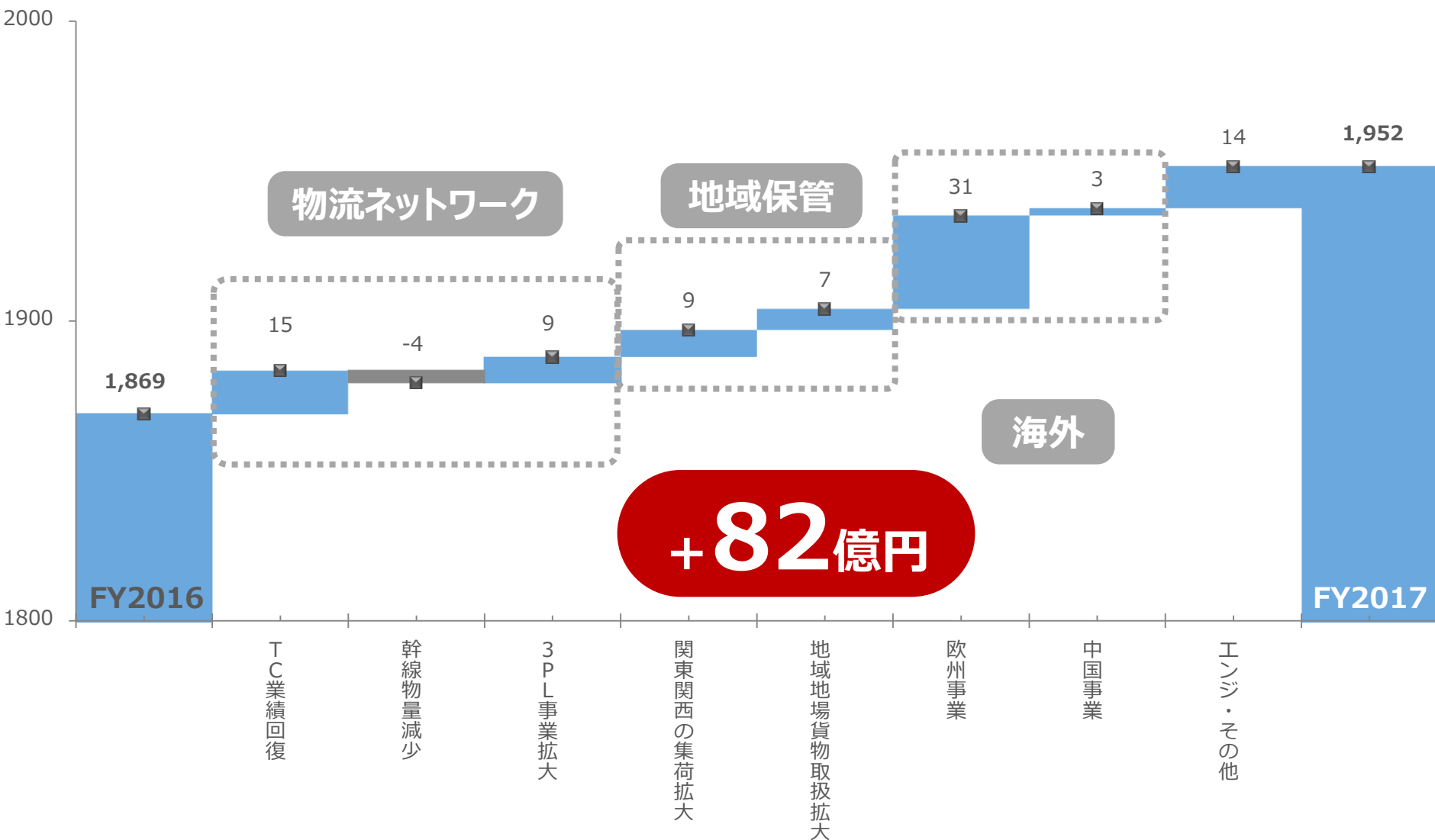
FY2015

FY2016

FY2017

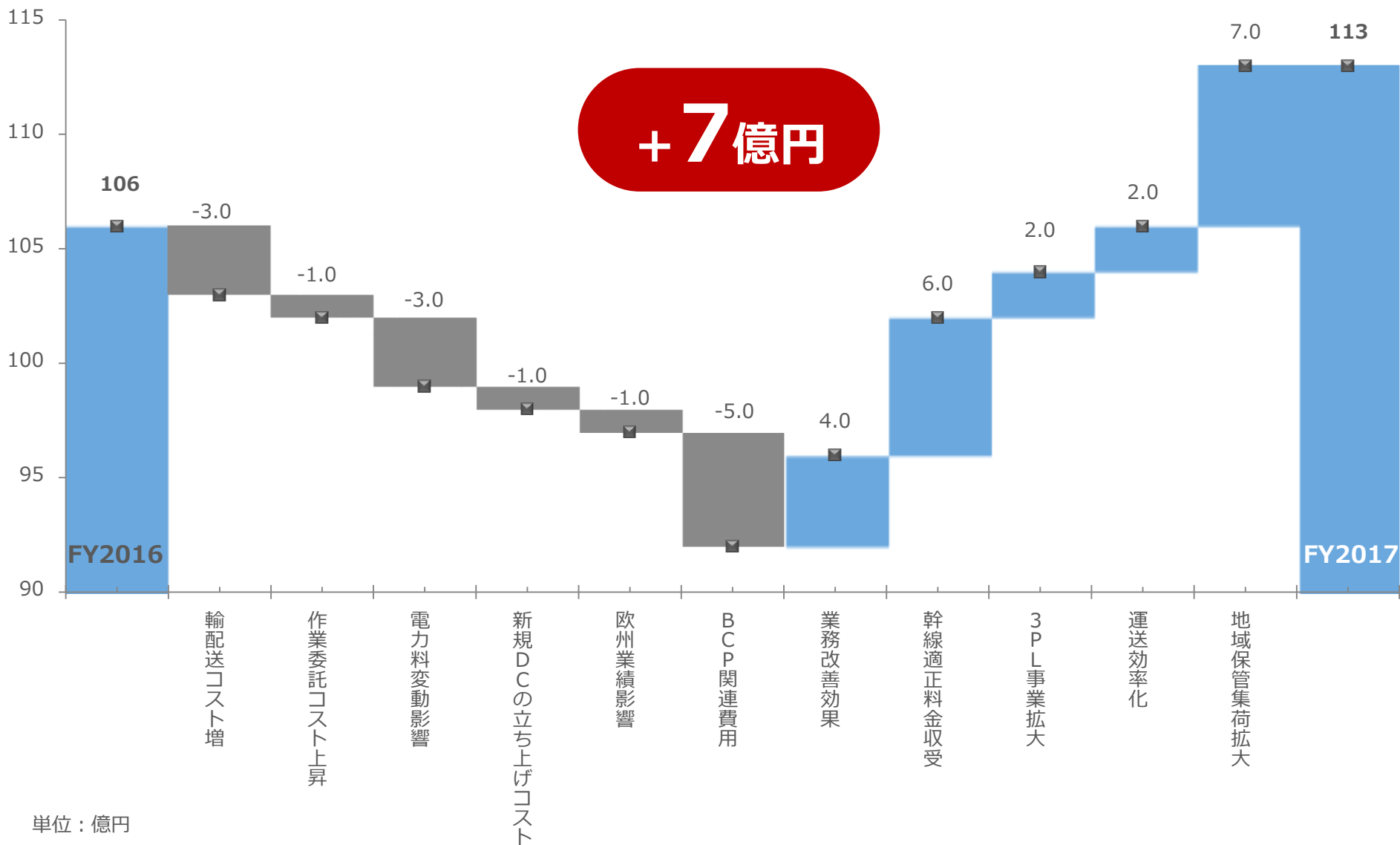
2. 2018年3月期 決算概要

[連結：売上高の増減要因]



2. 2018年3月期 決算概要

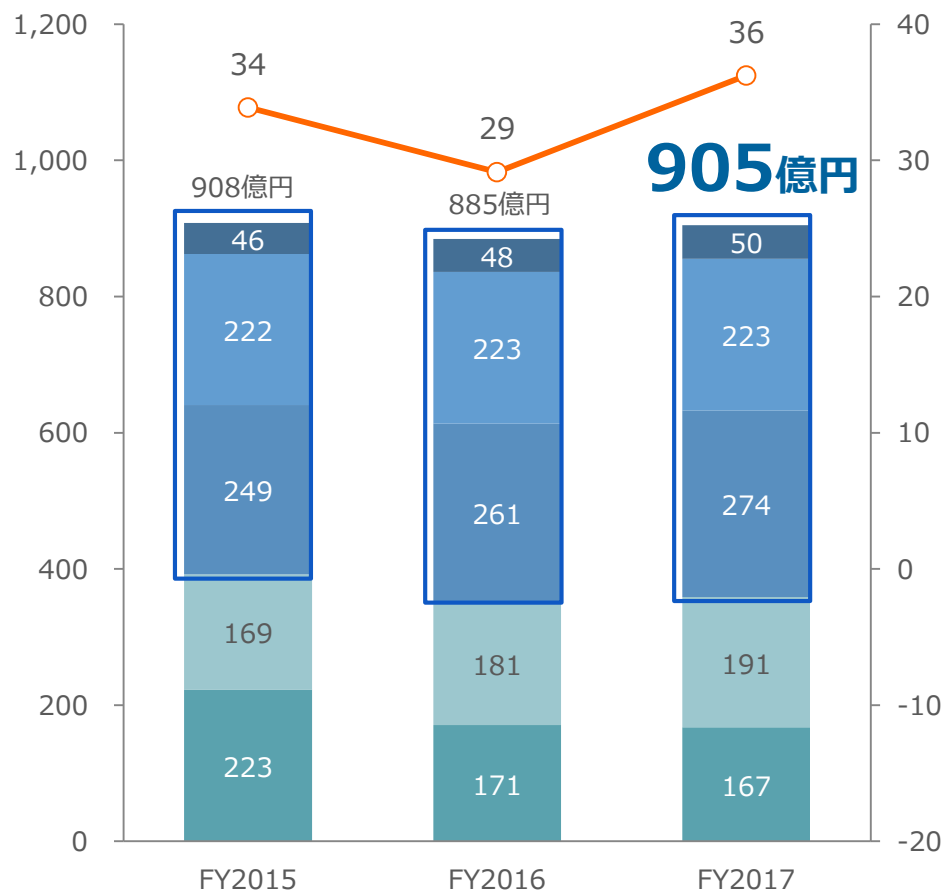
[連結：営業利益の増減要因]



2. 2018年3月期 決算概要

[物流ネットワーク事業]

売上高・営業利益推移



単位：億円

トピックス

■ TC事業

- 取扱物量の堅調な推移
- 効率化による収支改善

■ 3PL事業

- 大手冷食メーカーの新規獲得
- 外食業務の堅調な推移

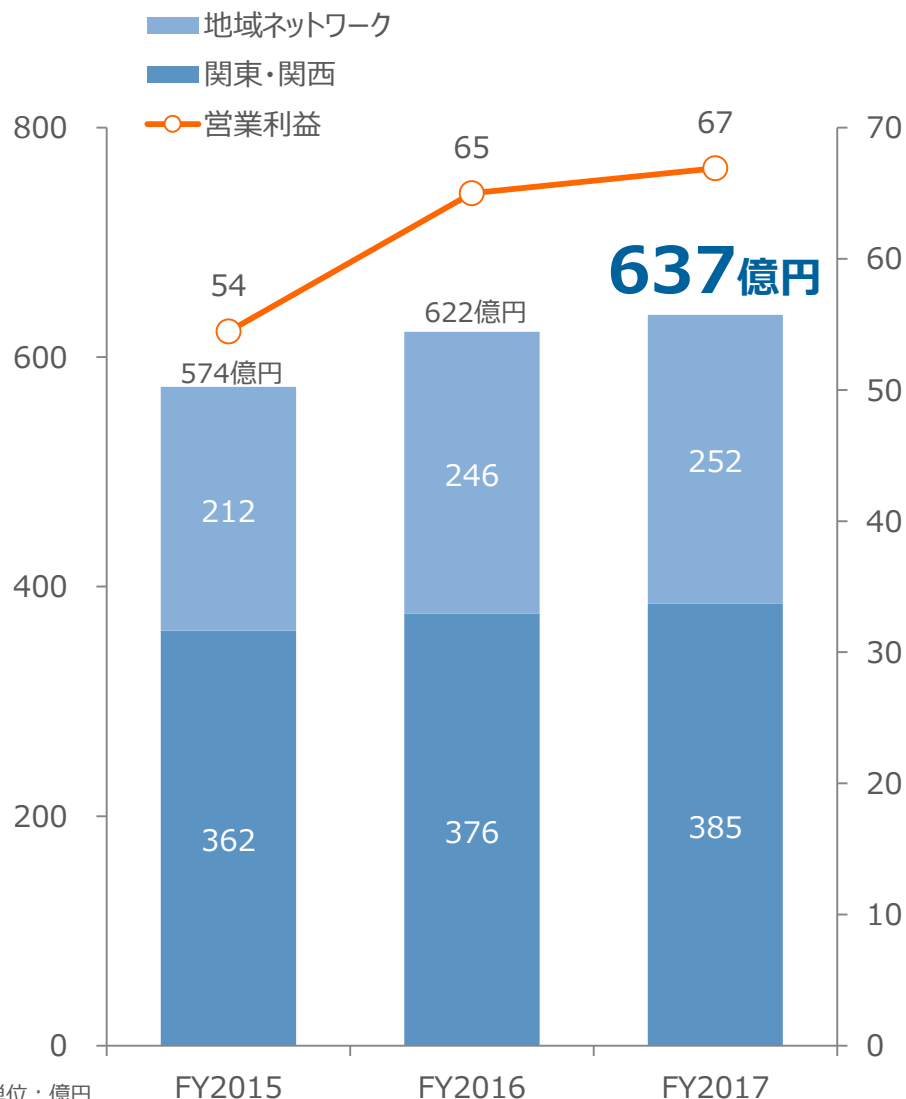
■ 輸配送事業

- 輸配送コストの増加
- Nねっと便(小口混載幹線)適正運用

2. 2018年3月期 決算概要

[地域保管事業]

売上高・営業利益推移



トピックス

■ 関東

- ・ 平和島DC開設に向けた支配在庫拡大

■ 関西

- ・ 畜産品の在庫取り込み
- ・ 港湾エリアにおける高在庫維持

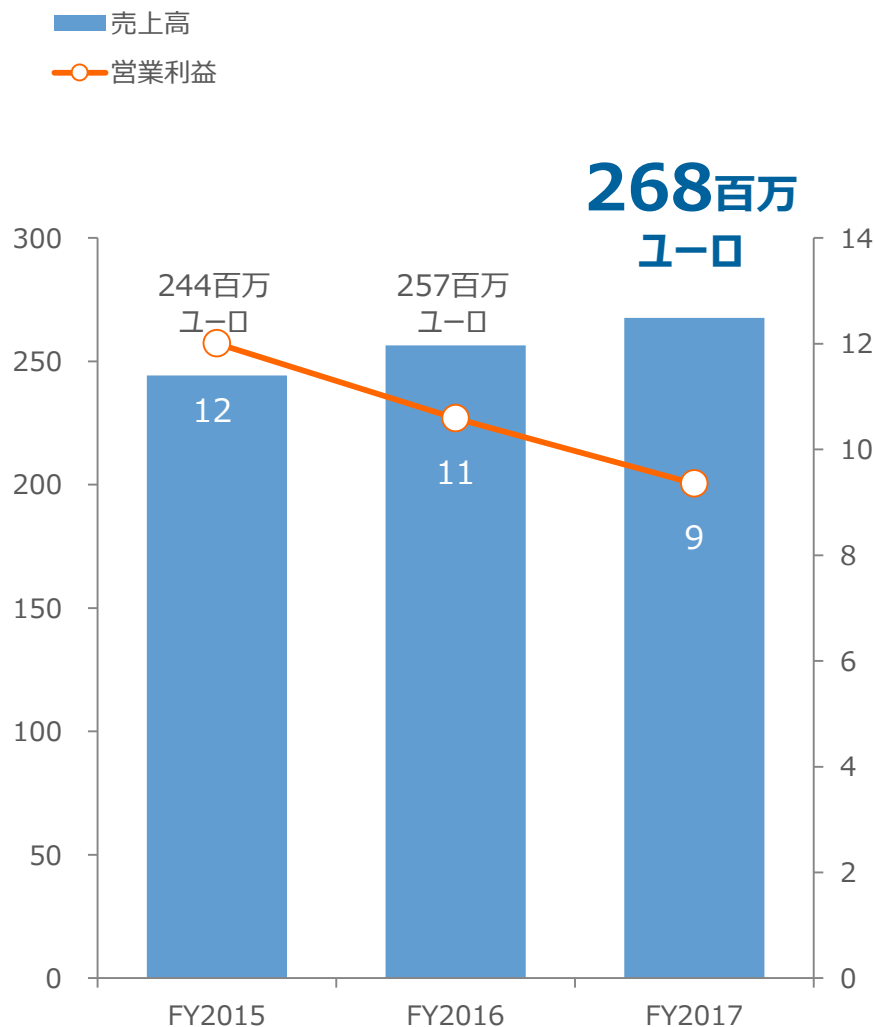
■ 地域ネットワーク

- ・ 地域運送事業の伸長
- ・ 地場産品の集荷拡大
- ・ 鹿児島曾於DCの流通加工機能強化

2. 2018年3月期 決算概要

[欧州事業]

売上高・営業利益推移



トピックス

■ 保管

- ・ ブラジル産鶏肉の取扱い減少
- ・ 農産品貨物の新規獲得

■ 通関

- ・ 鶏肉輸入時検査強化への対応
- ・ アントワープの収益回復

■ 運送

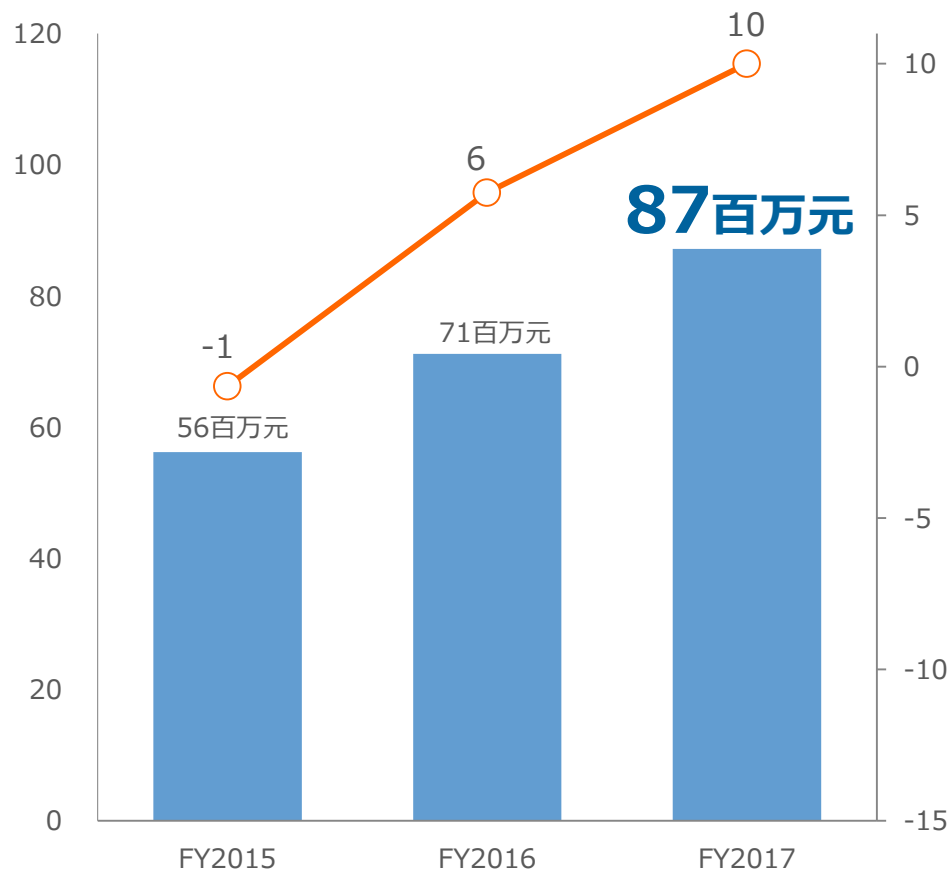
- ・ 主要顧客物量拡大への対応
- ・ デンマーク事業所の閉鎖
- ・ ポーランド 自動配車による業務効率化

2. 2018年3月期 決算概要

[中国事業]

売上高・営業利益推移

■ 売上高
○ 営業利益



単位：百万円

トピックス

■ 流通事業

- ・ 大手CVS出店加速への対応
- ・ 作業人員配置の適正化
- ・ 物量に応じた配車コントロール

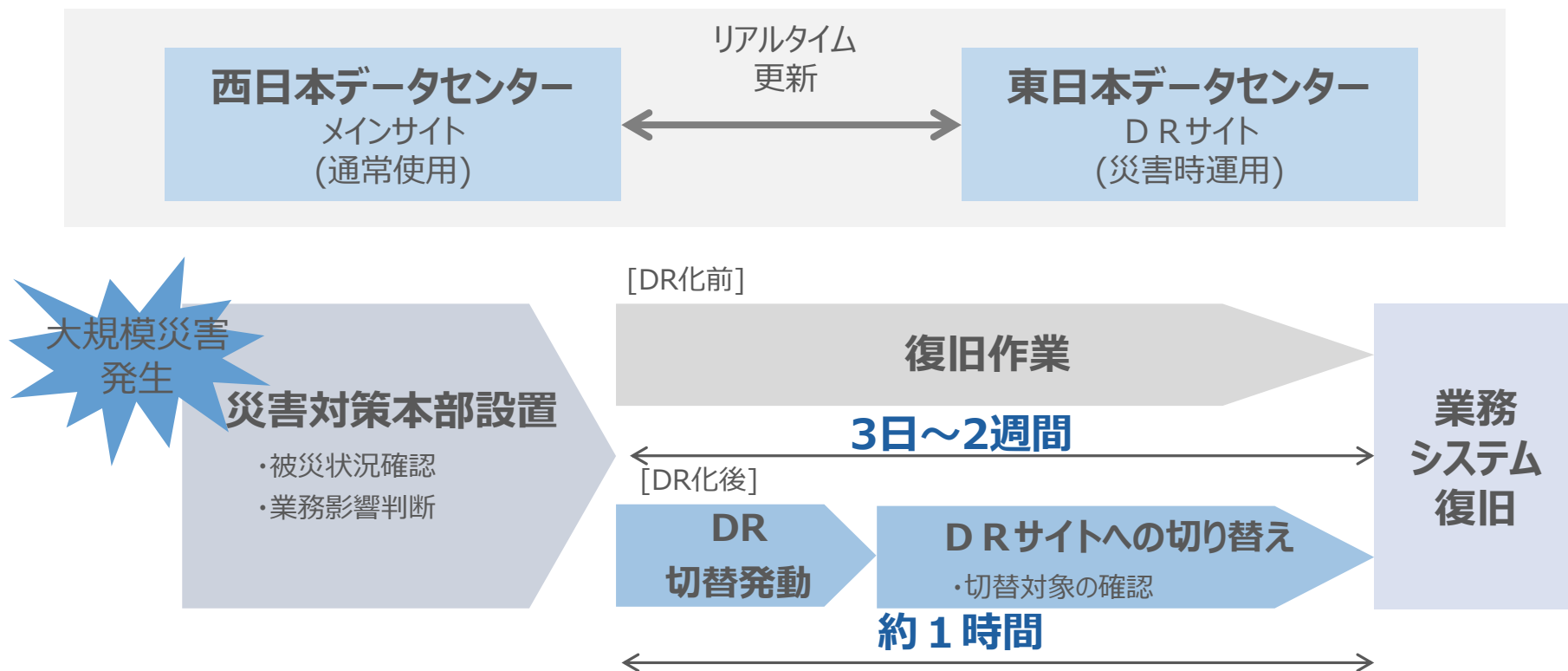
■ 保管事業

- ・ 大手外食チェーン物量拡大への対応
- ・ 新規顧客の獲得

■ 配送事業

- ・ 化学品の幹線輸送拡大

システム：データセンター 2 拠点設置による D R 化で短時間でのシステム復旧を実現



設備：地震対策による安全と事業継続性の向上

緊急地震速報導入	全事業所設置済み
旧耐震荷捌棟補強工事	2020年度を目途に必要な耐震補強を実施

1. 企業概要

2. 2018年3月期 決算概要

3. 中期経営計画

①進捗状況

②2018年度の重点施策

4. 参考資料

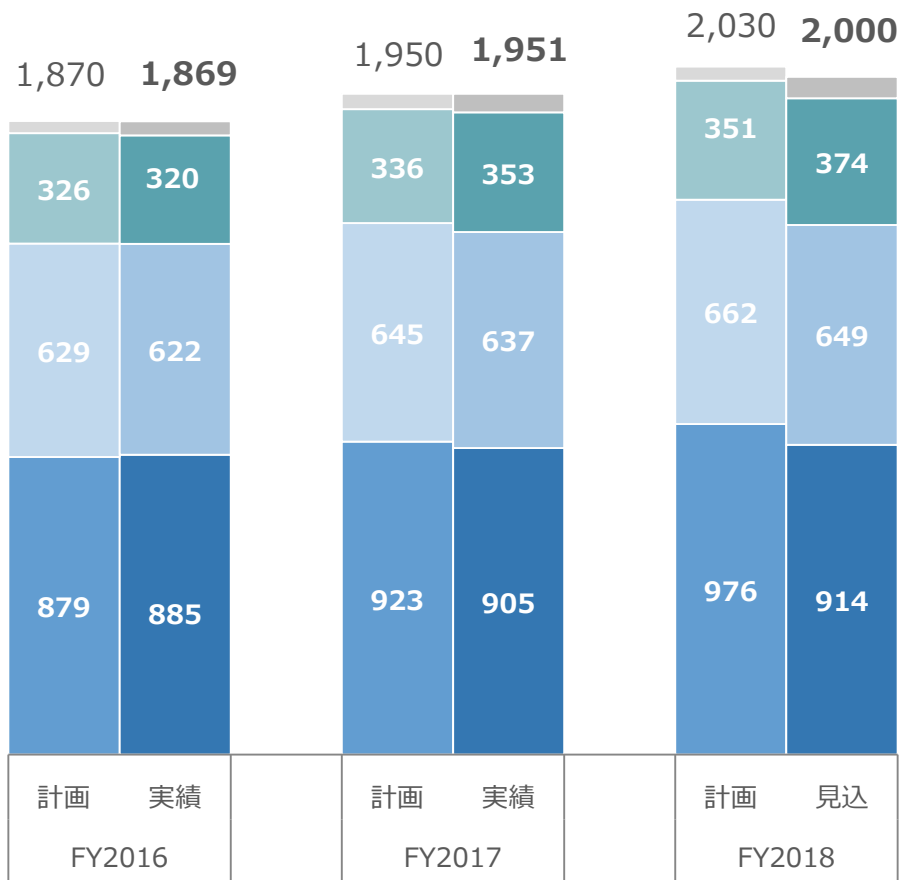
3-①. 中期経営計画（2016-2018）進捗状況

[業績結果]

売上高

- その他
- 海外事業
- 地域保管事業
- 物流ネットワーク事業

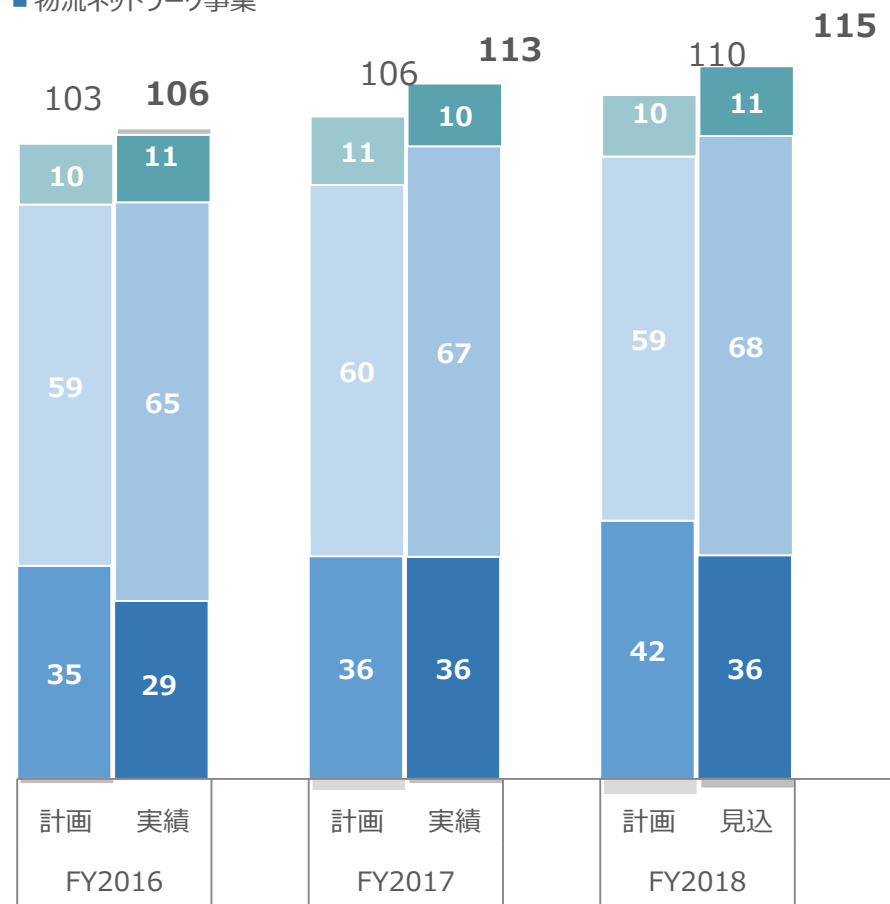
単位：億円



営業利益

- その他
- 海外事業
- 地域保管事業
- 物流ネットワーク事業

単位：億円



[次期中期経営計画につながる基盤強化]

次期中期
経営計画へ

2017年度

中計目標値の達成

2018年度

事業基盤の更なる強化

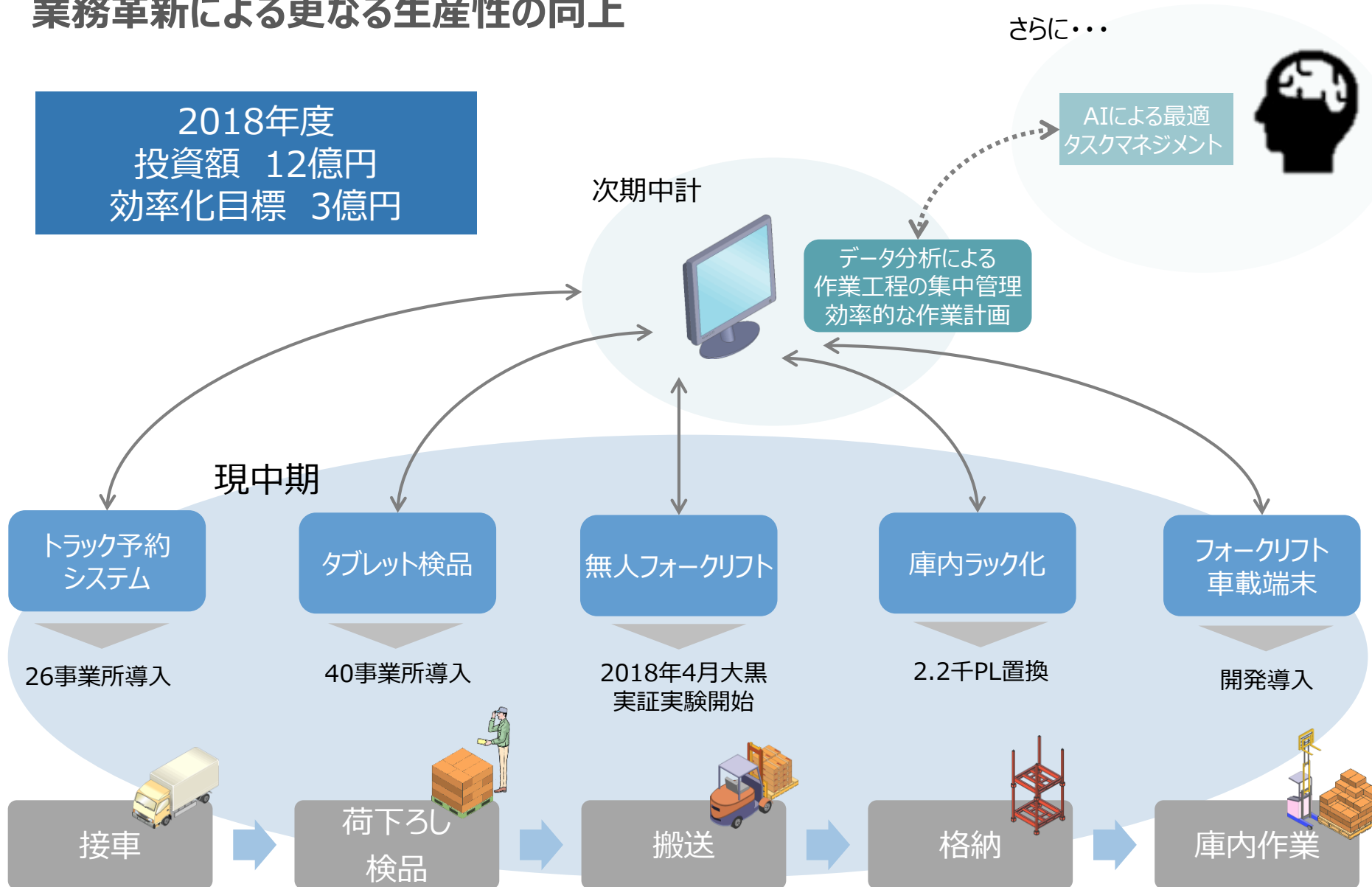
- ・業務革新推進
- ・働き方改革の伸展
- ・国内投資
- ・海外投資

現中期経営計画

3-②. 業務革新推進

業務革新による更なる生産性の向上

2018年度
投資額 12億円
効率化目標 3億円



3-②. 働き方改革の伸展

業務革新と女性活躍を両輪としてES向上を目指す

日々の充実と成長実感による働きがいの向上

社内外
コミュニケーション
強化

事業所
ホスピタリティ
向上

業務付加価値
拡大に向けた
創意工夫

働き方改革

環境：業務革新

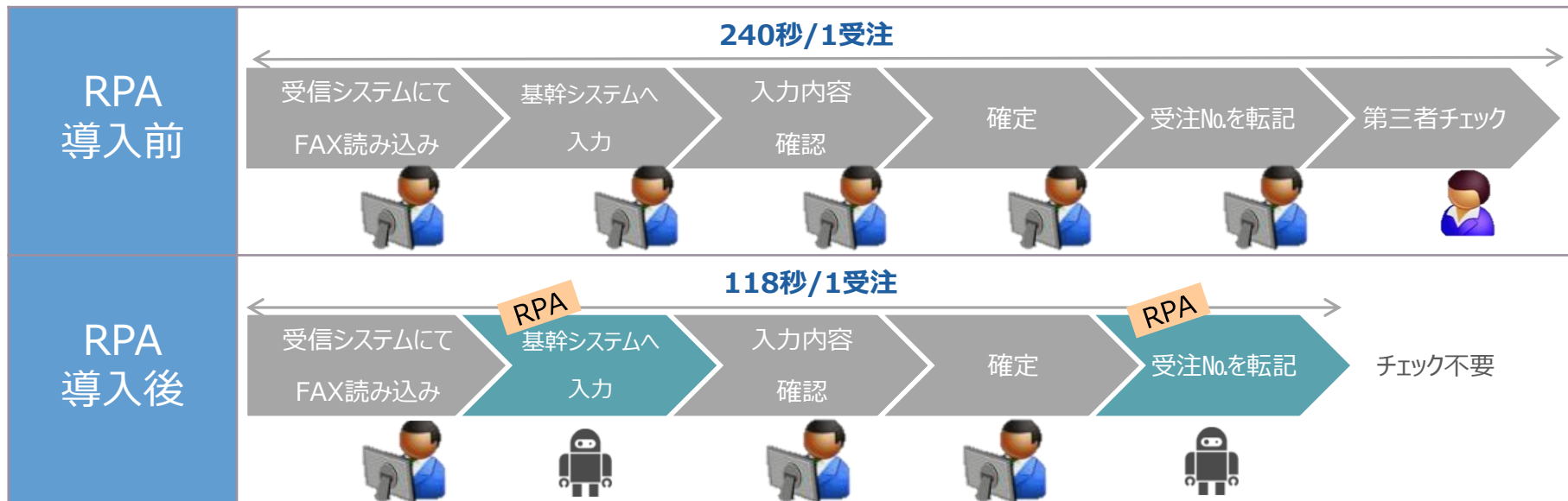
- ・スマートフォンを活用した業務の可視化
 - ・RPA・AI自動配車による業務の効率化
 - ・事務集約センターの設置
- ⇒物流センター業務のストレスフリー化

意識：女性活躍

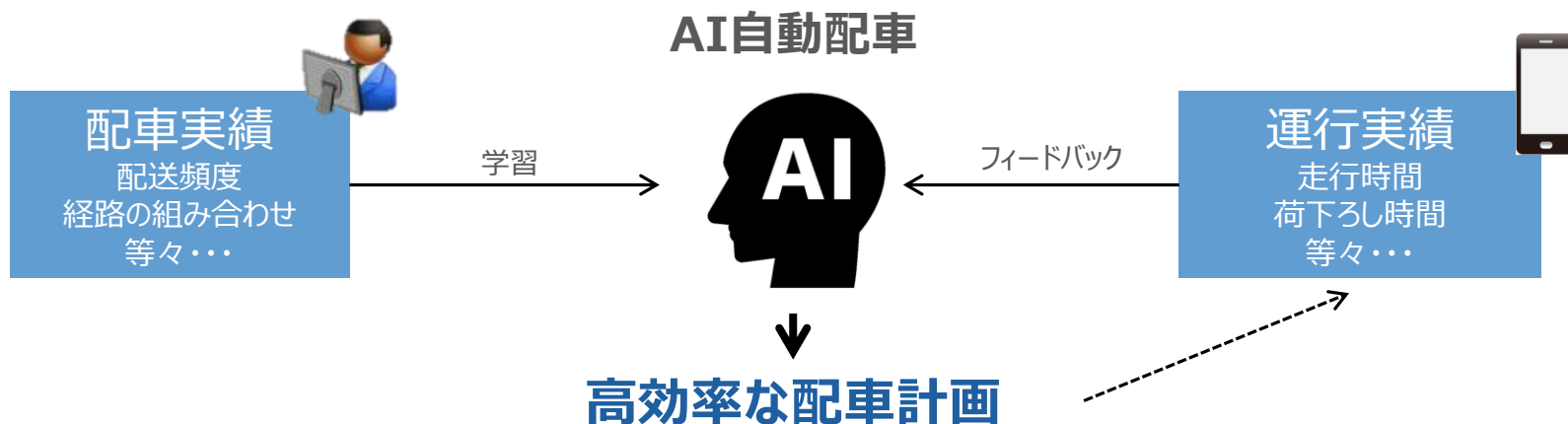
- ・ロジ女フォーラム継続開催
 - ・役職期待層に向けた研修実施
 - ・働き方の多様性を実現する制度改正
- ⇒多様性を認める風土・チャレンジ意識醸成

(参考)RPA・AI自動配車ご紹介

RPA：運送受注 1 件あたりの作業時間が1/2以下に削減



AI自動配車：熟練した配車人材の高效率な配車パフォーマンスを再現



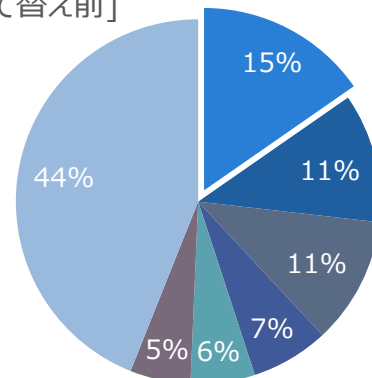
3-②. 国内投資：平和島DC稼働

テナント最大の庫腹能力を活かした東京港湾エリアでの支配在庫拡大

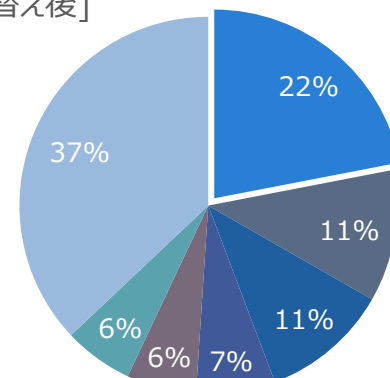


東京団地冷蔵立て替え前後でのテナント庫腹割合

[建て替え前]



[建て替え後]



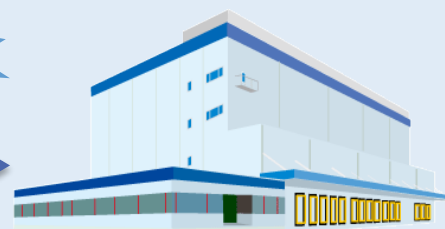
- ニチレイロジグループ
- マルハニチロ物流
- 五十嵐冷蔵
- 東京豊海冷蔵
- 山手冷蔵
- 日水物流
- その他

テナントとの協働による効率的な再保管運用

他社冷蔵庫への横持費用発生



ニチレイロジ



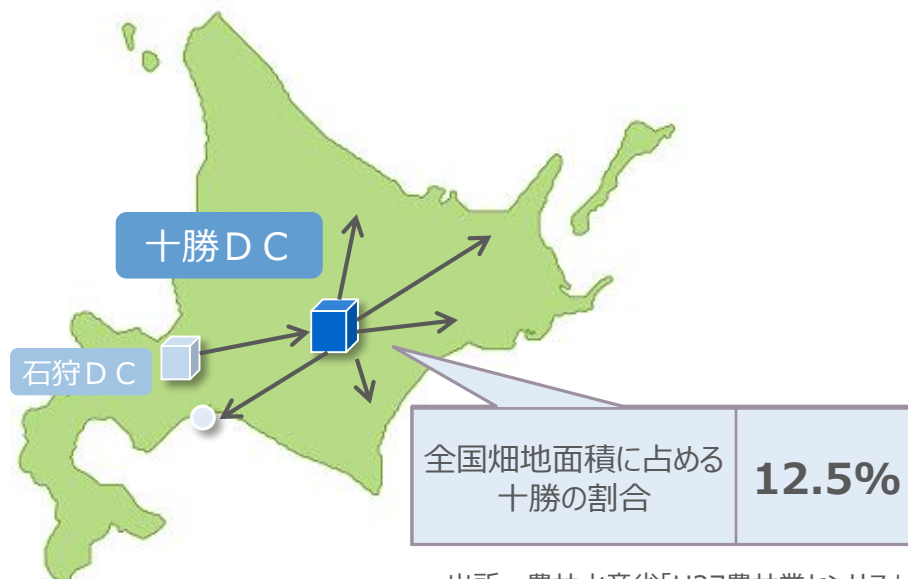
他社

団地冷蔵内でのスムーズな在庫移動



3-②. 国内投資：十勝DC増設

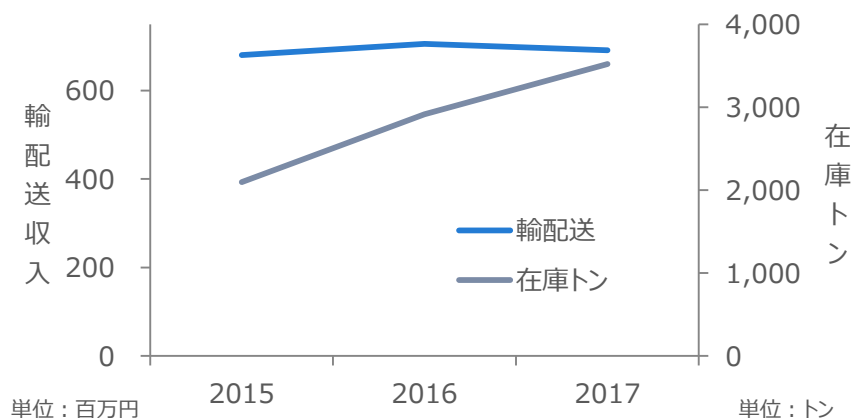
機能強化による地場産品のさらなる取り込みと運送拡大



出所：農林水産省「H27農林業センサス」

所在地	北海道河東郡音更町
稼働日	2018年6月(予定)
冷蔵能力	11,330 t (うち増設棟3,910 t)
構造	鉄骨造平屋建
接車 バース数	19バース(うち増設棟6バース)

十勝DC輸配送収入・月末平均在庫トン推移



3-②. 国内投資：沖縄進出

新規開拓エリアとして沖縄への本格参入

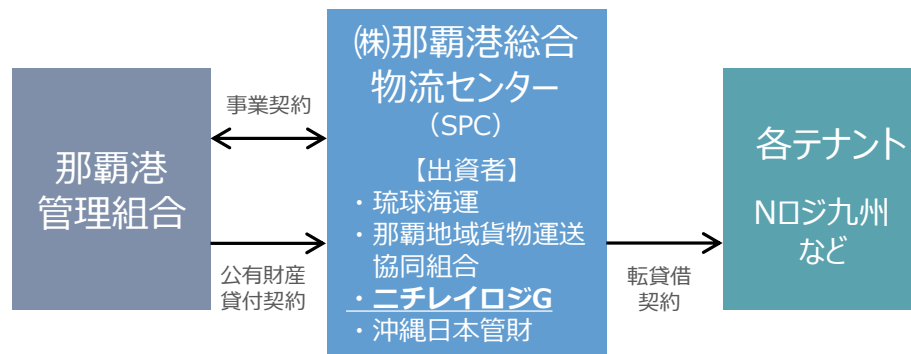


名称	(株)ニチレイ・ロジスティクス九州 那覇新港物流センター（仮称）
場所	那覇港総合物流センター内
営業開始日	2019年5月（予定）
設備能力	11,995 t

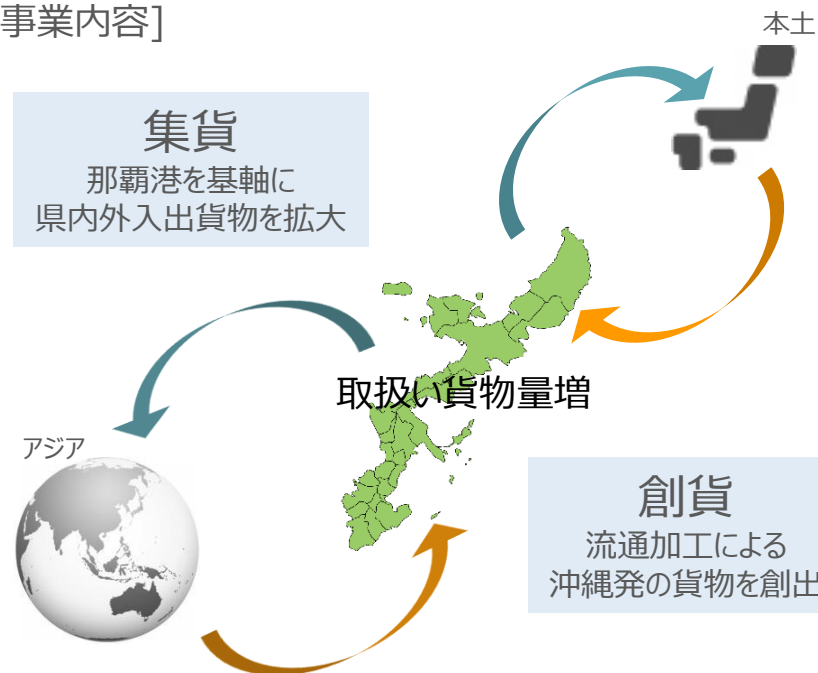
目的	成長が見込まれる沖縄の低温物流市場の獲得
	食品の安定供給に向けた現地ニーズへの対応
	全国一貫物流サービスの実現と3PL事業基盤の強化

那覇港総合物流センター運営事業への参画

[事業スキーム]



[事業内容]



3-②. 国内投資：名古屋港湾地区DC新設

新コンセプトを盛り込んだ今後のモデルセンター



名称	名古屋みなと物流センター
所在地	名古屋市港区稲永
稼働日	2020年3月(予定)
冷蔵能力	30,620 t
構造	鉄筋コンクリート造 4階建て

業務革新の推進

導入予定マテハン	
パレット自動倉庫	移動ラック
ケース自動倉庫	高速ソーター

庫内作業のデジタル化に適した環境

輸入から配送までのワンストップサービスの提供



※動検指定取得予定

多様な人材の活躍

障がい者の
作業戦力化

女性が働きやすい
職場環境

3-②. 海外投資：中国事業拡大

現地企業と合併会社を設立し、新たに江蘇省にて事業を開始



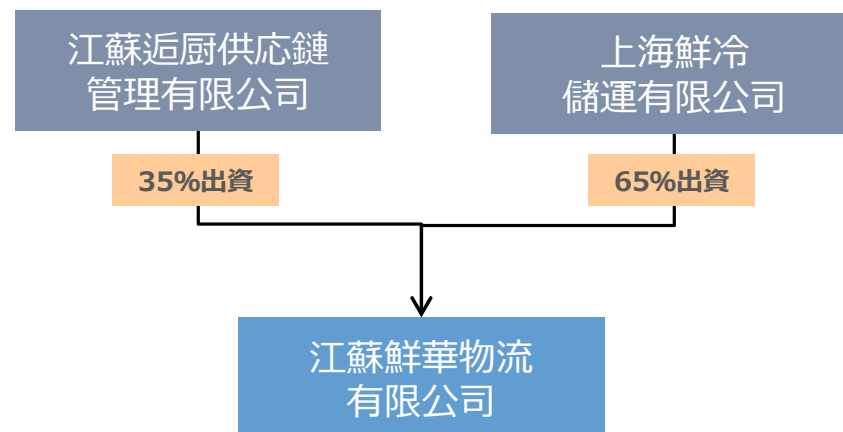
江蘇省概要

人口：約8千万人
省都：南京
GDP：全国第2位
一人当たりGDP：全国第4位

出所：JETRO

企業名	江蘇鮮華物流有限公司
所在地	江蘇省江陰市
稼働日	2018年4月
資本金	1,500万人民元
敷地面積	26,000㎡

[合併スキーム]



3-②. 海外投資：マレーシア進出

ASEAN第2の進出国としてマレーシア現地低温物流事業会社へ出資

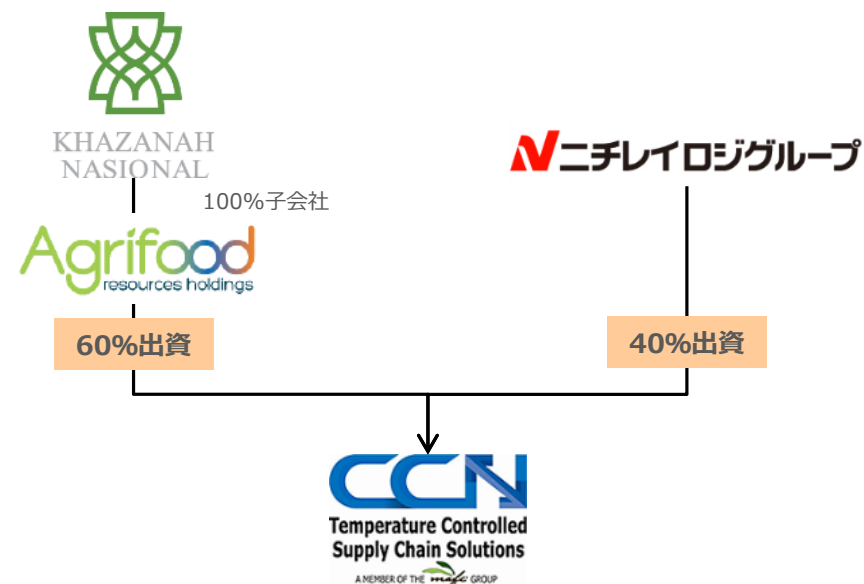


企業名	Cold Chain Network (M) SDN BHD
所在地	クアラルンプール郊外プジョン地区
資本金	3,330万リンギット
保管能力	19,565パレット
事業内容	冷蔵・冷凍倉庫業、輸配送業

スケジュール

2018年4月16日	調印式
2018年4月中旬～	事業開始準備
2018年6月	事業開始

[合併スキーム]



3-②. 海外投資：マレーシア進出

背景	目的
ASEANは高い経済成長率を維持し、今後も成長が見込まれる地域	小売・食品関連企業を抱える政府系ファンドとの協業による短期間で効率的な事業展開
マレーシアの国民一人当たりの名目GDPは欧米並みにまで成長	世界的に拡大するハラル物流への取り組み
小売業においてモダントレードの比率が高く、ニチレイロジの強みを活かせる市場環境	既存タイ事業とのシナジー効果によるASEAN事業の拡大



- ・高品質な物流ノウハウの提供による現場改善
- ・日系や大手外資企業の新規顧客獲得
- ・新規事業の展開



- ・国内での知名度と信用力を活用した営業
- ・地元の顧客とのリレーション
- ・ハラルビジネスへの強いアプローチ



2017年度事業報告会

2018年5月14日

1. 企業概要

2. 2018年3月期 決算概要

3. 中期経営計画

①進捗状況

②2018年度の重点施策

4. 参考資料

5. 参考資料

[損益計算書（連結）]

単位：億円、端数四捨五入、（ ）内利益率

	前期	当期	前期比
売上高	1,869	1,951	+4.4%
営業利益	(5.7%) 106	(5.8%) 113	+5.9%
経常利益	(5.2%) 97	(5.7%) 110	+13.8%
税引前利益	(5.2%) 98	(5.4%) 106	+8.7%
当期純利益	(3.8%) 70	(3.6%) 71	+1.1%

※利益率は1円単位で計算

5. 参考資料

[損益計算書（セグメント別）]

（単位：百万円）

		前期	当期	前期比	増減率
売上高	物流ネットワーク	88,488	90,500	2,011	+2.3%
	地域保管	62,169	63,723	1,554	+2.5%
	海外	32,039	35,340	3,301	+10.3%
	その他・共通	4,188	5,529	1,340	+32.0%
	合計	186,884	195,093	8,208	+4.4%
営業利益	物流ネットワーク	2,914	3,623	708	+24.3%
	地域保管	6,529	6,689	159	+2.4%
	海外	1,128	1,015	▲ 112	▲ 10.0%
	その他・共通	59	▲ 72	▲ 132	-
	合計	10,632	11,255	623	+5.9%

（注）「地域保管」に「物流ネットワーク」の一部業務を統合

5. 参考資料

[財務諸表分析]

		前期末	当期末
総資産	百万円	149,883	156,239
負債	百万円	75,215	73,887
うち、有利子負債	百万円	45,955	42,851
うち、有利子負債（リース債務除く）	百万円	27,479	25,245
純資産	百万円	74,667	82,352
D/E比率	倍	0.6	0.5
D/E比率（リース債務除く）	倍	0.4	0.3
自己資本比率	%	49.7%	52.6%
売上高	百万円	186,884	195,093
当期純利益	百万円	7,039	7,118
自己資本利益率 (ROE)	%	9.4%	8.7%
総資産利益率 (ROA)	%	4.7%	4.6%
総資産回転率	倍	1.2	1.2

注1：D/E 比率の算出方法：有利子負債÷純資産（少数株主持分を除く）

5. 参考資料

[設備投資の状況]

〈設備投資等〉

(単位：百万円)

前期	当期	前期比	次期計画	当期比
7,590	10,090	2,500	11,399	+1,308

〈減価償却費〉

(単位：百万円)

前期	当期	前期比	次期計画	計画比
9,372	9,430	+58	9,974	+544

〈主な設備投資〉

(単位：百万円)

完了年月	会社名	所在地	設備の内容	設備投資 総額	当期計上額	完成後の 増加能力
	事業所名				(既計上額)	
平成29年 8月	(株)ニチレイ・ロジスティクス九州 鹿児島曾於物流センター	鹿児島県 曾於市	加工設備 増設	626	448 (626)	延床面積 1,240.14㎡
平成29年 9月	(株)ニチレイ・ロジスティクス東北 仙台物流センター	宮城県 仙台市	仕分棟増設	606	308 (606)	延床面積 2,421.67㎡
平成30年 3月	(株)ニチレイ・ロジスティクス関東 平和島物流センター	東京都 大田区	物流センター 新設	592	592 (592)	冷蔵能力 38,000 t
平成30年 6月(予定)	(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道 十勝物流センター	北海道 音更町	物流センター 増設	648 注2	150 (150)	冷蔵能力 3,190 t

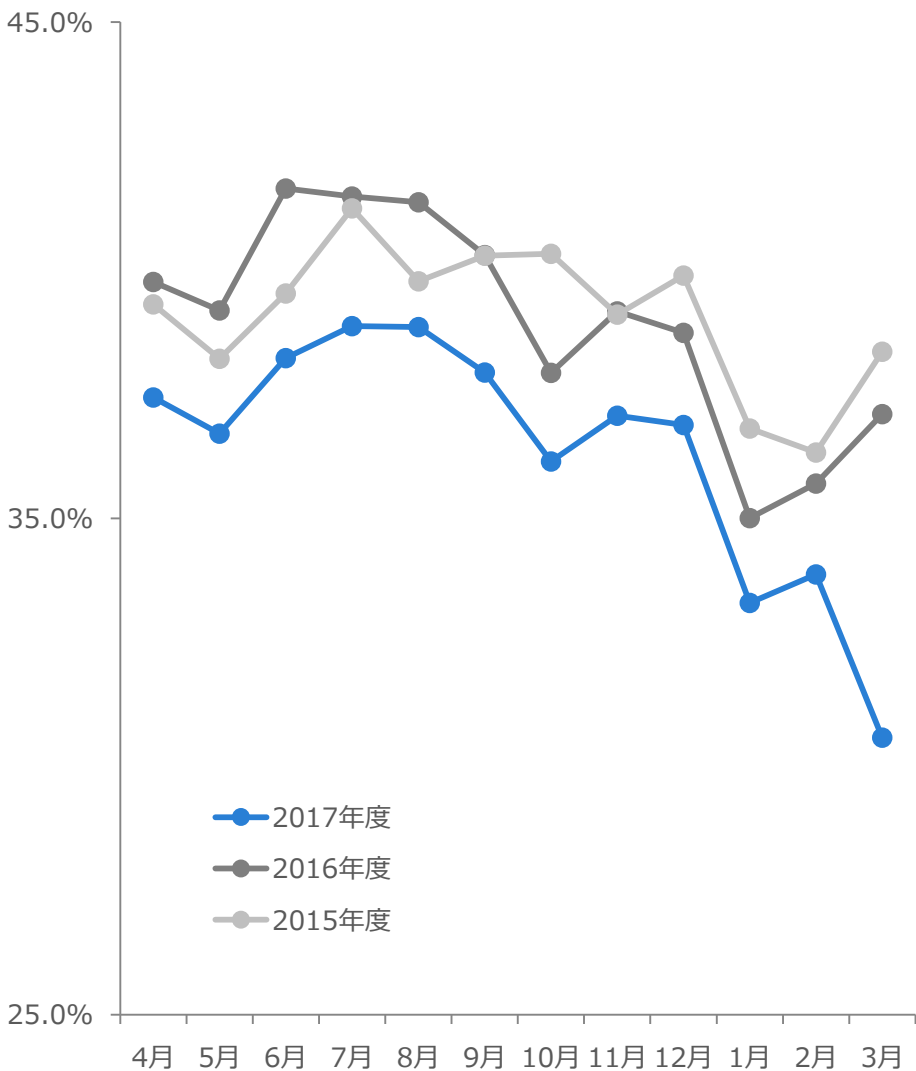
注1：上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

注2：「設備投資総額」は、計画数値であります。

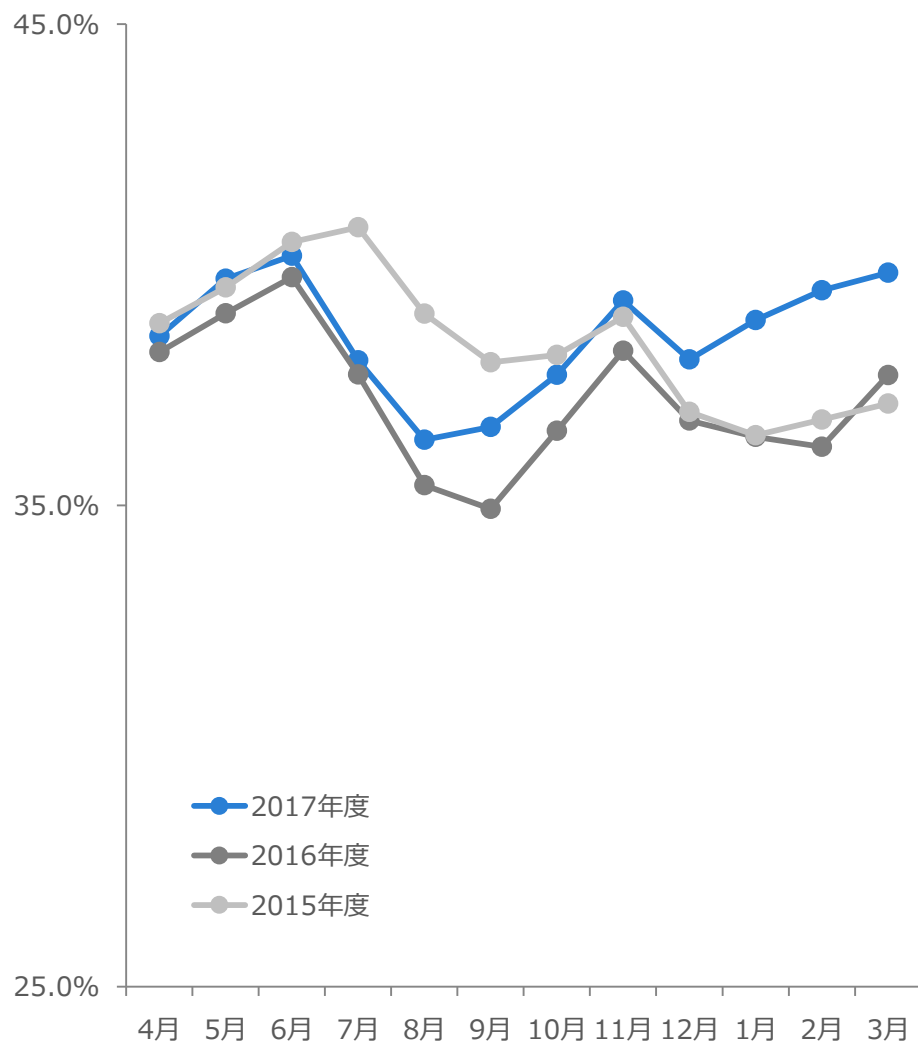
5. 参考資料

[大都市圏の在庫動態]

当社関東エリアの在庫率推移



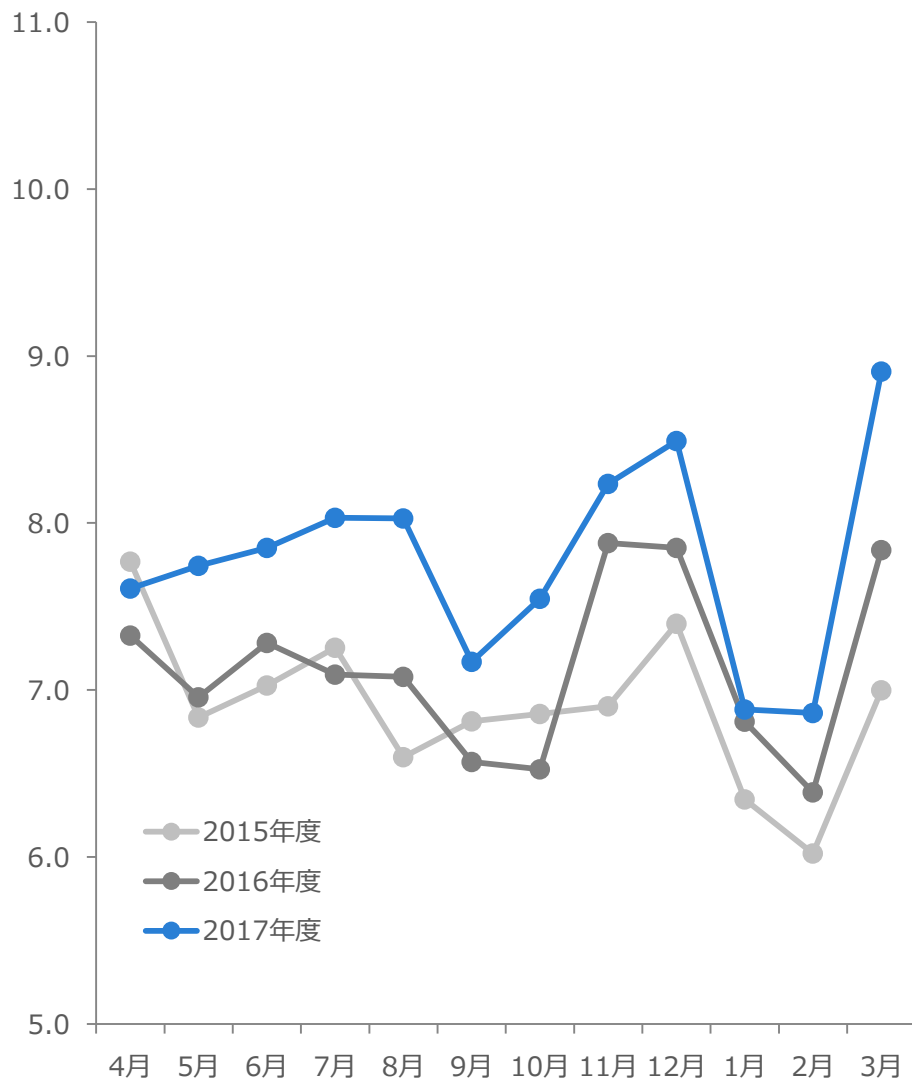
当社関西エリアの在庫率推移



5. 参考資料

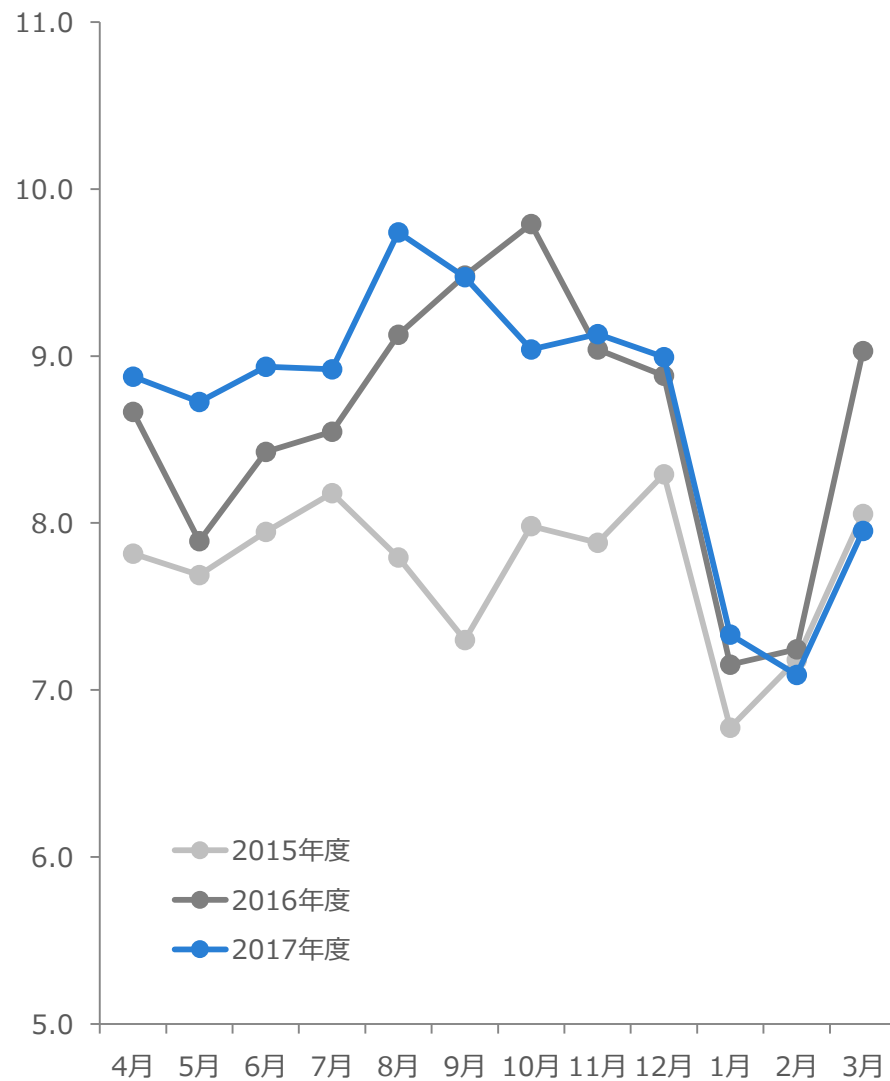
[大都市圏の在庫動態]

当社関東エリアの回転率推移



単位：回

当社関西エリアの回転率推移

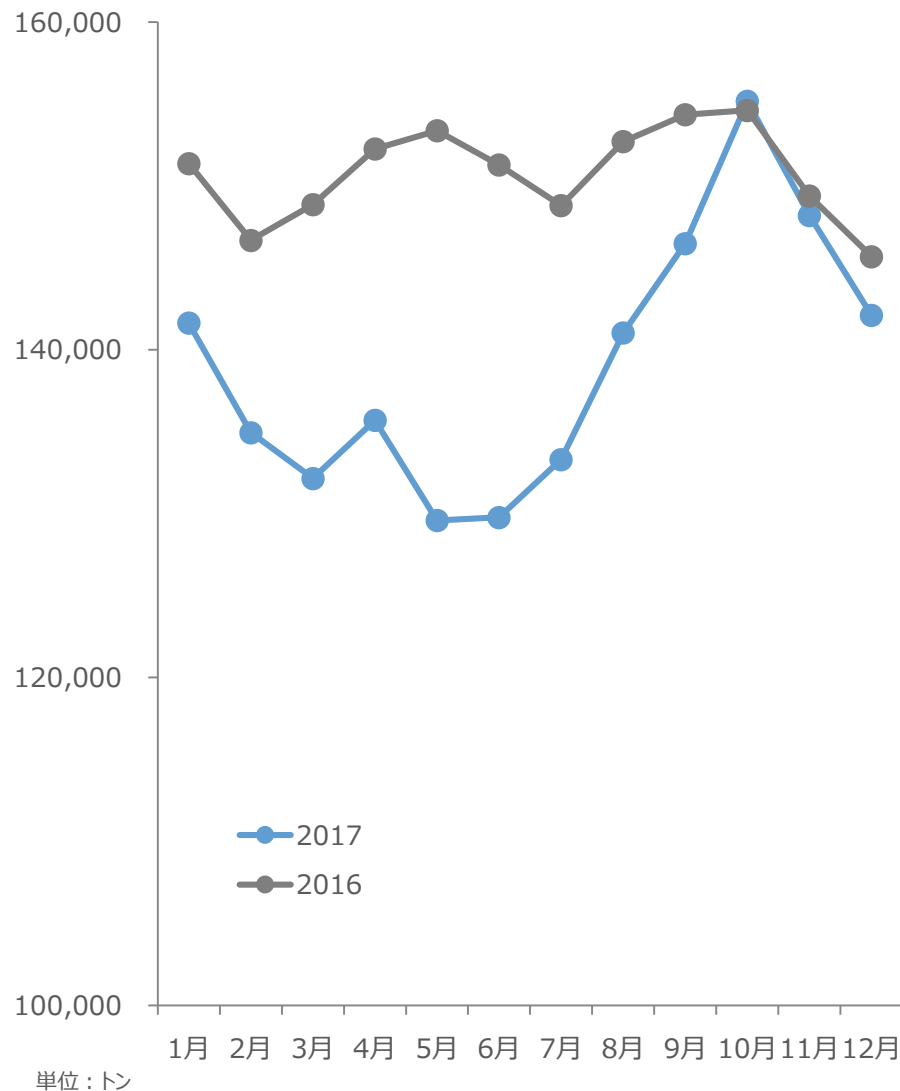


単位：回

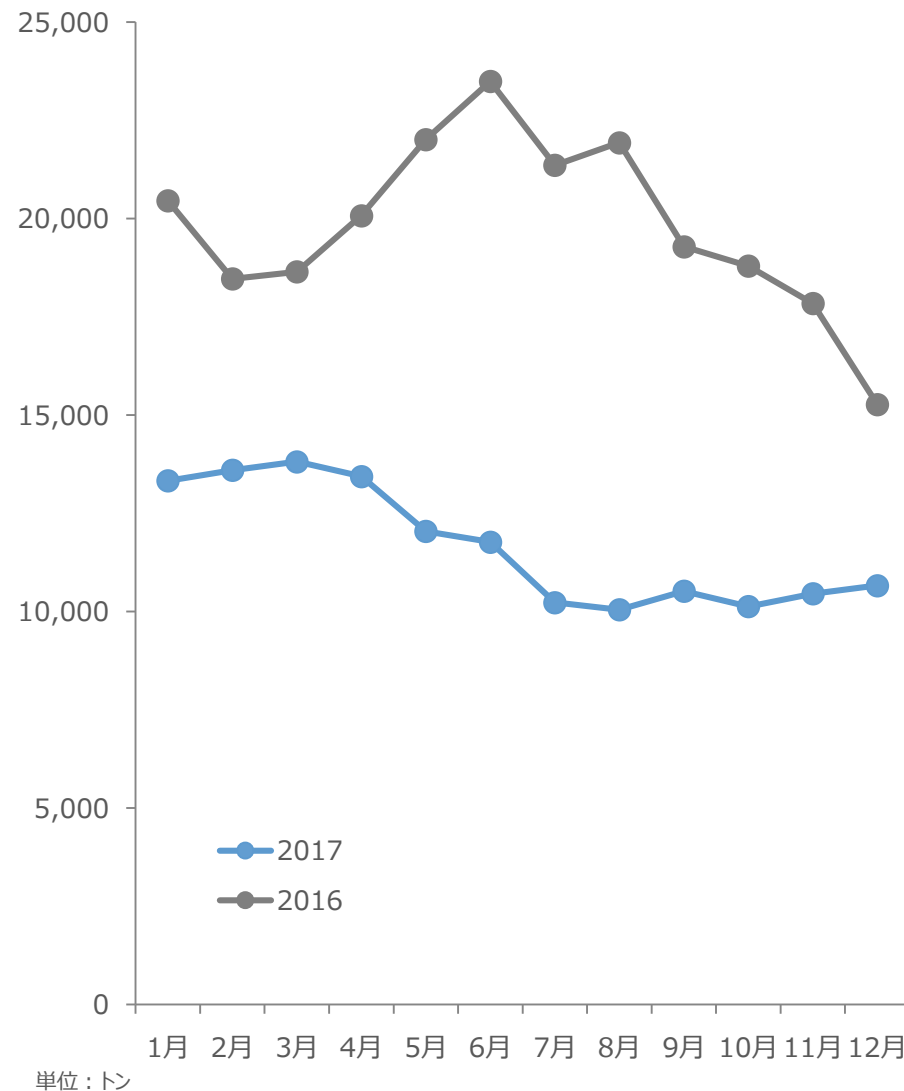
5. 参考資料

[オランダの在庫動態]

港湾エリアの在庫トン数推移



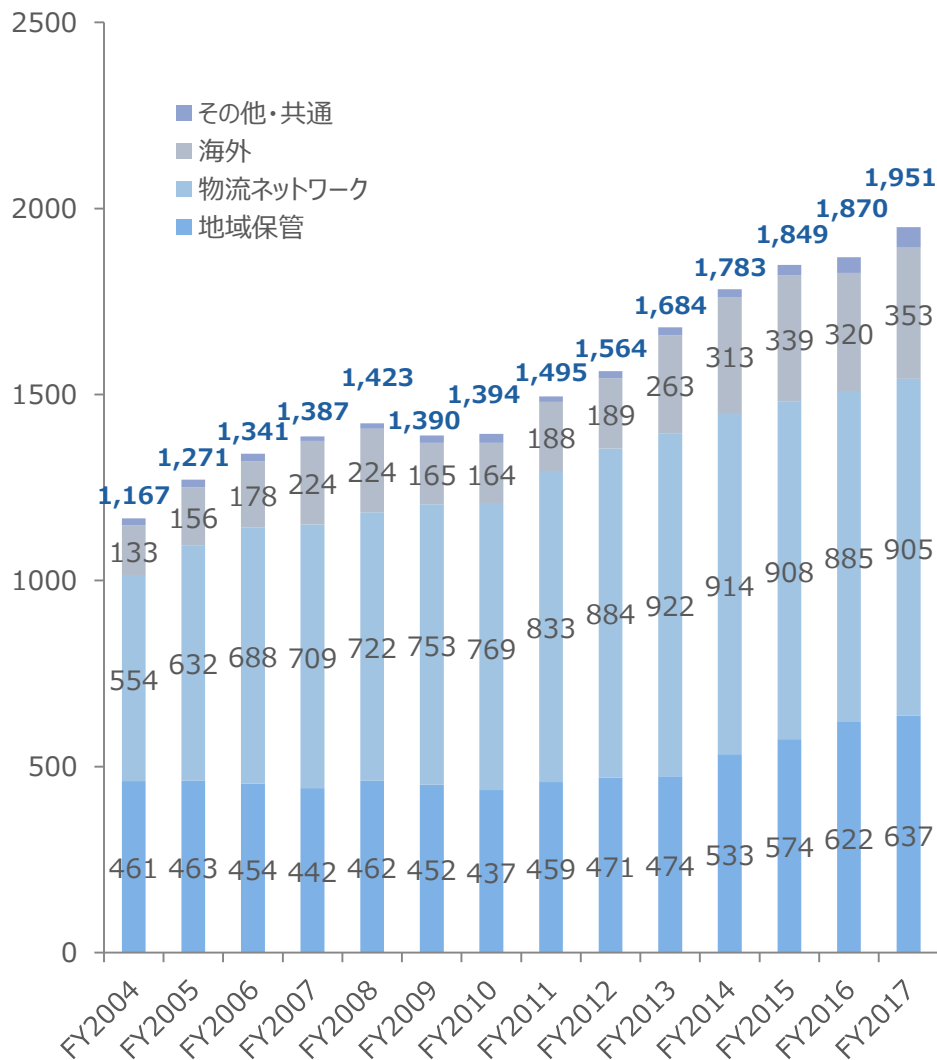
チキンの在庫トン数推移



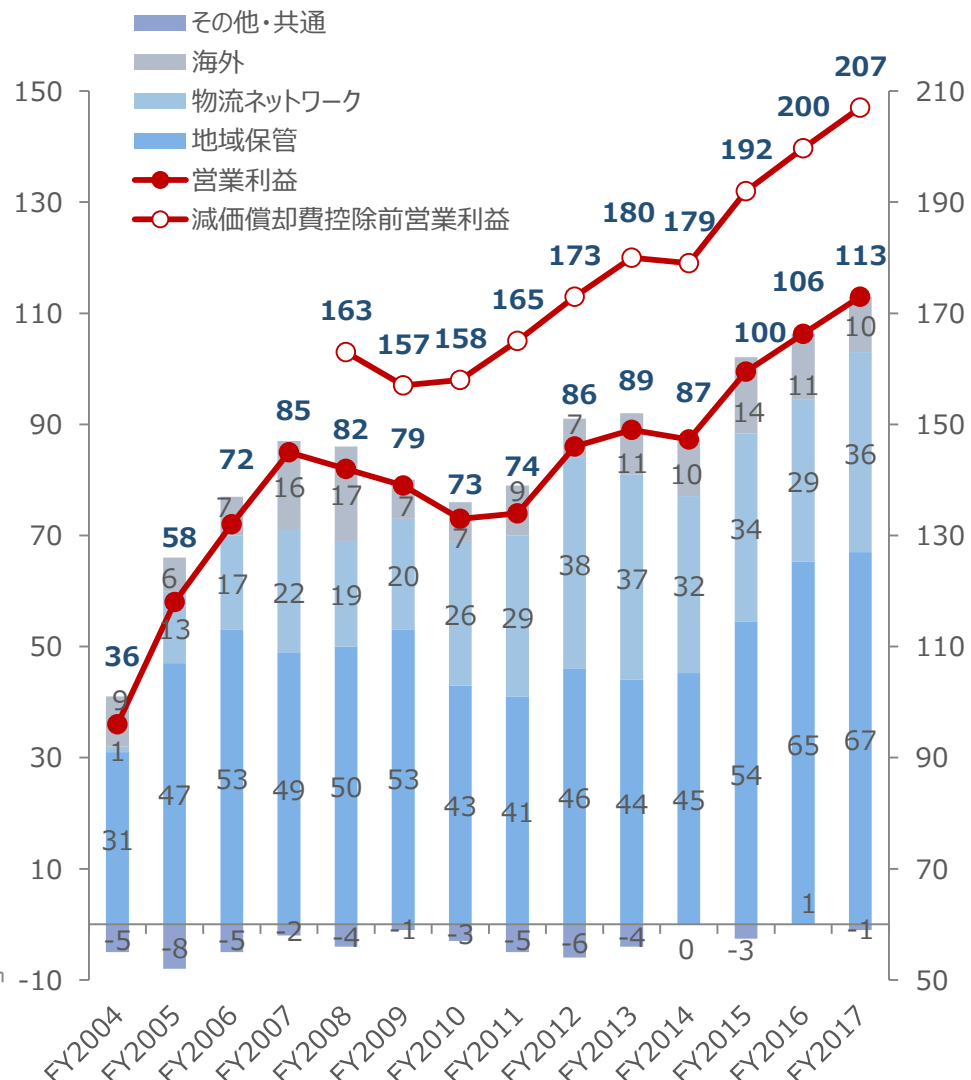
5. 参考資料

[分社後の売上高・営業利益推移]

売上高推移



営業利益推移



この説明資料に記載されている当グループの現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであります。

将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「確信」、「期
待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」その他これらの類義語を用いたものに限
定されるものではありません。これらの情報は、現在において入手可能な情報から得られた当
グループ経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、経済情勢および業界環境、為替レート変動、品質保証体制確立の実現
性、新サービスの実現性、成長戦略とローコスト構造の実現性、当グループと他社のアライア
ンス効果の実現性、偶発事象の結果、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な
影響など、リスクや不確実な要素を含んでおりますので、業績見通しのみで全面的に依拠して
判断されることは、お控えいただきますようお願いいたします。

【お問合せ先】

株式会社ニチレイロジグループ本社 経営企画部
Tel 03-3248-2175 Fax 03-3248-2130

株式会社ニチレイ 広報部
Tel 03-3248-2235 Fax 03-3248-2120

株式会社ニチレイロジグループ本社 ホームページ
<https://www.nichirei-logi.co.jp/index.html>

